

位置図



事業箇所

事業延長

L=480m

事業概要

開始年度 平成22年度
 事業延長 L=480m
 事業内容 散策路整備 L=150m
 アクセス路 L=529m
 斜路 L=138m
 わんど 1箇所

地域の声

車椅子で水辺に近づけるようになった。

事業経緯

入間川(下奥富)川の再生検討会

- ・第1回 (H22. 8.26)
- ・第2回 (H22.10.20)
- ・第3回 (H23. 2. 2)
- ・第4回 (H23. 1.20)現場見学会
- ・第5回 (H24. 5.18)現場見学会
- ・第6回 (H24. 9.14)現場披露会

測量・設計 (H22.7~H23.3)

工事 (H23.11~H24.7)

検討会メンバー

前田自治会、西部自治会、西方自治会、中部自治会、NPO法人狭山市の高齢社会を考える会、狭山環境市民ネットワーク、奥富地区まちづくり推進会議、狭山市、県



地域活動

- ・市が年4回公園内芝刈りを実施
- ・地元団体が花壇管理を実施

整備の状況

整備前

下奥富河川敷公園



整備後

下奥富河川敷公園



※雑草が繁茂して水辺に近づけない(H22.1撮影)

※車イスでも水辺に近づけるようになりました。(24.5撮影)

自然や親水機能の保全と水辺の魅力創出

- ポイント①: 良好な河畔林の保全・再生
- ポイント②: 施設から河原までのアクセス改善
- ポイント③: 自然の河原地形の保全
- ポイント④: 水辺の親水活動

★: ビューポイント

わんどの設置

環境学習や増水時の魚類等の水生植物の避難所としてわんどを設置



散策できる遊歩道

散策路として、遊歩道を再整備しました。



施設や公園と水辺をつなぐアクセス道

勾配を緩くし、車椅子でも安心して水辺へ近づけるようにアクセス道を確保しました。



横断図

A-A'

